



ファインテクノロジーで未来を拓く

NaigaiTEC

株主の皆様へ

第48期 第2四半期のご報告
平成20年4月1日～平成20年9月30日

決算ハイライト (連結)

売上高

8,386百万円
(前中間期比 Δ 20.7%)

営業損失

Δ **126**百万円
(前中間期は192百万円)

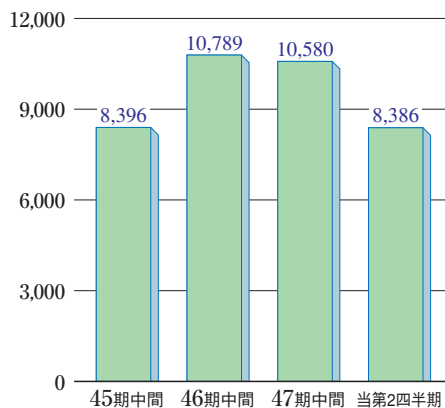
経常損失

Δ **145**百万円
(前中間期は190百万円)

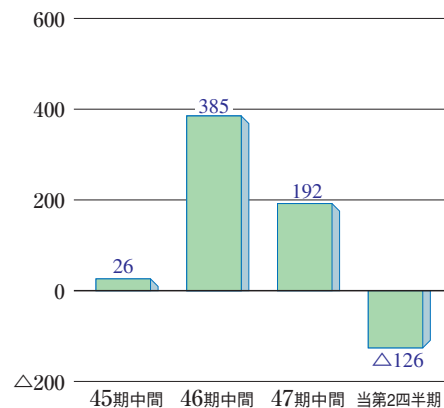
四半期純損失

Δ **165**百万円
(前中間期は84百万円)

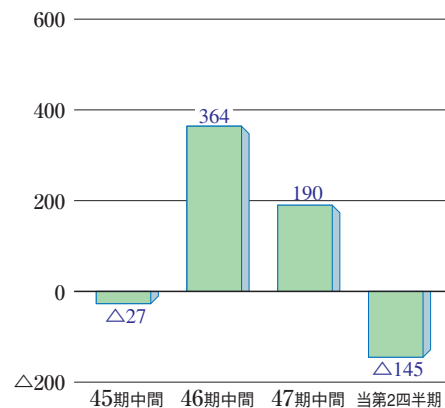
売上高 (単位: 百万円)



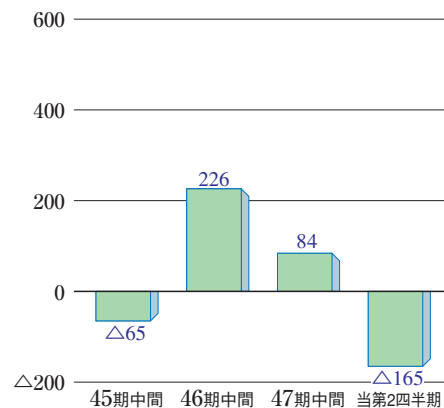
営業利益 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)



四半期純利益 (単位: 百万円)



総合的なソリューションの提供、メーカー機能を内部に保有する技術商社の確立を目指して

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに内外テックグループの第48期第2四半期累計期間（中間期）（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間（当中間期）におけるわが国経済は、昨年から続く原材料価格の高騰や米国のサプライム問題の拡大に伴う金融市場の不安等の影響をうけ、設備投資や個人消費の伸びがさらに鈍化するなど、後退局面に入りました。

また、当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界は、急速な世界景気の後退による市況停滞と需給バランスの悪化等の影響により、半導体メーカーの設備投資が延期、凍結されるなど、受注の底割れ感が鮮明になりました。

こうした経営環境のもと、当社グループにおきましては、売上規模の拡大を図るため“装置メーカーの設計から製作・設置までの一貫した機能（MDMS機能：Mechatronics Design & Manufacturing Services）”の受託強化や太陽電池市場での受注獲得の取り組みを行ってまいりましたが、当社グループが主に関連



する半導体市場は想定する以上に冷え込み、一方、営業力強化や内部統制システム構築のための費用が増加したことや新規ビジネスの獲得を目指した連結子会社での新規設備が計画どおり稼働しなかったことが大きな負担となり、業績は大変厳しいものとなりました。

この結果、当第2四半期累計期間での連結売上高は83億86百万円（前中間期比20.7%減）となりました。損益面では、営業損失1億26百万円（前中間期は営業利益1億92百万円）、経常損失1億45百万円（前中間期は経常利益1億90百万円）となり、また、減損損失を特別損失に計上したため、四半期純損失は1億65百万円（前中間期は中間純利益84百万円）となりました。

当社グループは、米国に端を発した金融危機の影響により实体经济が冷え込み、景気の一段の悪化が続くことが懸念される状況下において、総合的なソリューションの提供やメーカー機能を内部に保有する技術商社の確立による企業価値の拡大を目指すとともに、業務の見直しによる原価改善を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き尚一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

代表取締役社長 権田 浩一

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期末 平成20年9月30日	前期末 平成20年3月31日
資産の部		
流動資産	8,445	8,453
現金及び預金	2,732	2,951
受取手形及び売掛金	4,870	4,654
たな卸資産	688	659
その他	153	188
固定資産	2,730	2,754
有形固定資産	1,804	1,832
土地	1,124	1,130
その他（純額）	679	702
無形固定資産	12	19
投資その他の資産	914	901
1 資産合計	11,176	11,207
負債の部		
流動負債	6,201	6,357
支払手形及び買掛金	5,009	5,180
短期借入金	40	20
一年内返済予定の長期借入金	819	655
賞与引当金	84	121
その他	247	379
固定負債	2,764	2,416
社債	80	120
長期借入金	1,941	1,584
退職給付引当金	562	534
その他	180	177
2 負債合計	8,965	8,774
純資産の部		
株主資本	2,193	2,410
資本金	389	389
資本剰余金	322	322
利益剰余金	1,482	1,698
自己株式	△1	△0
評価・換算差額等	17	23
その他有価証券評価差額金	17	23
3 純資産合計	2,210	2,433
負債純資産合計	11,176	11,207

四半期連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	当第2四半期 自平成20年4月1日 至 平成20年9月30日
売上高	8,386 4
売上原価	7,664
売上総利益	722
販売費及び一般管理費	848
営業損失（△）	△126 5
営業外収益	17
受取利息及び受取配当金	6
その他	11
営業外費用	36
支払利息	32
その他	4
経常損失（△）	△145
特別利益	—
特別損失	43
減損損失	43
税金等調整前四半期純損失（△）	△188
法人税等	△23
四半期純損失（△）	△165

【ご参考】前中間連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科目	前中間期 自平成19年4月1日 至 平成19年9月30日
売上高	10,580 4
売上原価	9,532
売上総利益	1,048
販売費及び一般管理費	855
営業利益	192 5
営業外収益	21
受取利息及び受取配当金	7
その他	14
営業外費用	23
支払利息	20
その他	2
経常利益	190
特別利益	—
特別損失	—
税金等調整前中間純利益	190
法人税、住民税及び事業税	84
法人税等調整額	21
中間純利益	84

1	資産合計 11,176百万円 (前期末比 △31百万円) 前期末に比べ、現金及び預金が218百万円減少、受取手形及び売掛金が216百万円増加しました。
----------	--

2	負債合計 8,965百万円 (前期末比 +191百万円) 前期末に比べ、支払手形及び買掛金が171百万円減少、長期借入金が520百万円増加しました。
----------	---

3	純資産合計 2,210百万円 (前期末比 △223百万円) 前期末に比べ、利益剰余金が215百万円減少しました。
----------	---

4	売上高 8,386百万円 (前中間期比 △2,193百万円) 販売事業は7,274百万円(前中間期比23.5%減)、受託製造事業は1,653百万円(前中間期比3.0%増)となりました。
----------	---

5	営業損失 △126百万円 (前中間期は営業利益192百万円) 販売事業は△33百万円(前中間期は203百万円)、受託製造事業は△113百万円(前中間期は△30百万円)となりました。
----------	---

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期	
	自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△577	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△221	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	429	8
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	
現金及び現金同等物の増減額（減少は△）	△370	
現金及び現金同等物の期首残高	2,806	
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,436	

6
営業活動によるキャッシュ・フロー
△577百万円
 主な減少要因は売上債権の増加215百万円、仕入債務の減少171百万円及び税金等調整前四半期純損失188百万円であります。

7
投資活動によるキャッシュ・フロー
△221百万円
 主な減少要因は定期預金等の純増による支出151百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出52百万円によるものです。

8
財務活動によるキャッシュ・フロー
429百万円
 主な増加要因は長期借入金の純増による収入520百万円、主な減少要因は社債の償還による支出60百万円及び配当金の支払額50百万円によるものです。

【ご参考】 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前中間期	
	自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△43	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△166	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	
現金及び現金同等物の増減額（減少は△）	△481	
現金及び現金同等物の期首残高	3,570	
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,088	

会社の概況 (平成20年9月30日現在)

■会社概要

設立年月日	昭和36年6月1日
資本金	389,928千円
主な事業内容	空気圧機器、同応用機器類、工作機械、電気機器、電子機器その他工具類の売買及び輸出入
従業員	連結380名

■役員

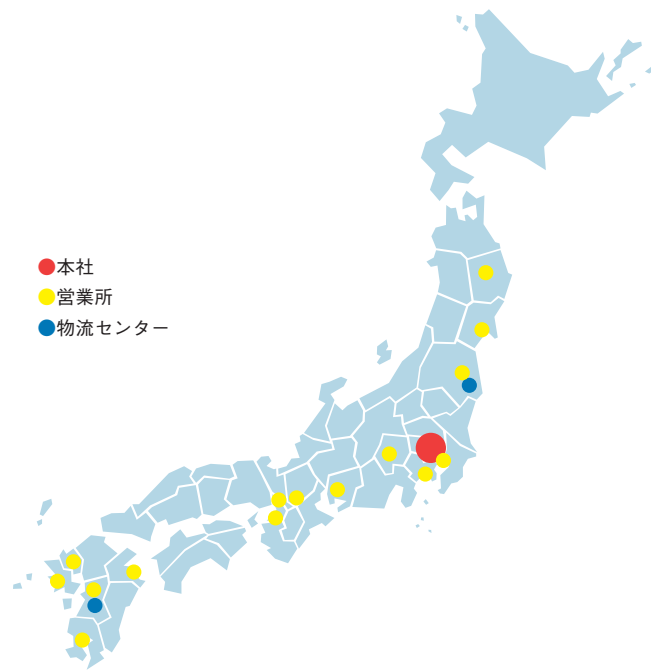
取締役社長 (代表取締役)	権田 浩一
取締役	中田 治 内部統制統括担当
取締役	高階秀俊 常務執行役員営業本部長
取締役	茨田 満 常務執行役員営業副本部長
取締役	青木正光 内外エレクトロニクス株式会社 代表取締役社長
常勤監査役	齋藤安宣 内外エレクトロニクス株式会社監査役 内外テクノシステムズ株式会社監査役
監査役	浅野謙一 弁護士
監査役	松村俊夫 公認会計士

■連結子会社

会社名	資本金	当社の持株比率	主要な事業内容
内外エレクトロニクス株式会社	60百万円	100.00%	半導体製造の後工程組立加工並びに装置の組立等
内外テクノシステムズ株式会社	90百万円	100.00%	半導体製造装置の保守メンテナンス等

■営業所等

本社	名古屋営業所	九州営業所
北上営業所	京都営業所	鹿児島営業所
仙台営業所	大阪営業所	福島物流センター
福島営業所	南大阪営業所	九州物流センター
東京営業所	大分営業所	
相模原営業所	鳥栖営業所	
甲府営業所	長崎営業所	



株式の状況

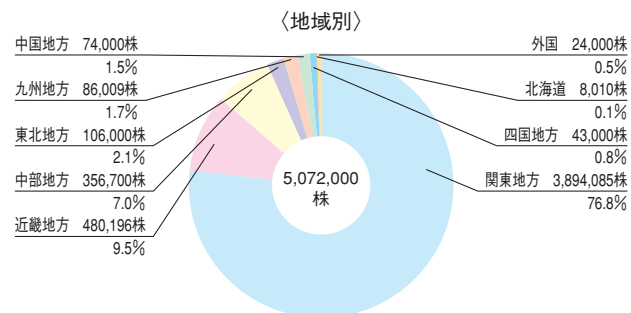
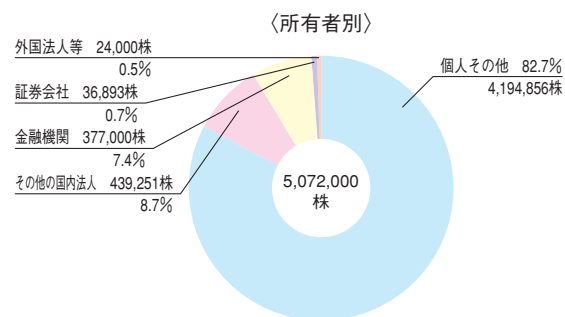
発行可能株式総数	17,000,000株
発行済株式の総数	5,072,000株
株主数	634名

(注) 前期末に比し28名減少いたしました。

大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
権田浩一	694,260	13.69
内外テック社員持株会	367,200	7.24
権田益美	277,500	5.47
大塚久子	263,880	5.20
権田祐実	156,460	3.08
権田雄大	156,460	3.08
副島眞由美	149,040	2.94
株式会社東京都民銀行	148,000	2.92
池田哲彌	137,000	2.70
SMC株式会社	120,000	2.37

株式の分布状況



HPのご案内



<http://www.naigaitec.co.jp>



詳しい決算情報は当社ホームページでも開示しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日	剰余金の配当 3月31日 なお中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	6月
単元株式数	1,000株
基準日	3月31日
公告方法	その他臨時に必要があるときは、あらかじめ公告いたします。 当社のホームページ (http://www.naigaitec.co.jp) に掲載し ます。ただし、電子公告によることができない事故その他のや むを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) 電話お問合せ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

株券電子化による株式事務の変更

- 株券をお持ちだった場合
- 株券を不所持にされていた場合
- 登録単元未満株式があった場合（例えば、1,120株ご所有であれば120株分が登録されていた場合があります）
⇒株券は無効になります。株式は特別口座において管理されます。

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4

- 証券会社の口座を開設されて預託されていた場合

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	
電話お問合せ先		
取扱業務	未払配当金の支払、支払明細発行以外（※）	

※未払配当金の支払、支払明細発行については、上の「●株券をお持ちだった場合」等と同じ郵便物送付先・電話お問合せ先・取扱店をご利用ください。



内外テック株式会社

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋二丁目11番22号
サンタワーズセンタービル7階
総務部 電話 (03) 5433-1123

